

# 弘前市の小中一貫教育のポイント

## 小中一貫教育

小中連携教育のうち、小・中学校が目指す子ども像を共有（1）し、9年間を通じた教育課程を編成（2）し、系統的な教育を目指す教育

## 小中連携教育

小・中学校が、互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育

平成24年度から「夢実現ひろさき教育創生事業」として、全16中学校区で展開

# 小中一貫教育を導入することで..

## ○ 未来を支える「弘前っ子」が育ちます。

「ひろさき」を学び、「ひろさき」を知ることを繰り返し、自分を見つめ直すことを通して、将来、弘前を支える、心身ともにたくましい人材を育てます。※「ひろさき」とは、弘前に関する「ひと・もの・こと」。

## ○ 中1ギャップを含む学年間や学級間のギャップが緩和されます。

子どもたちが「ギャップ」をできるだけ感じることなく学校生活を送るために、指導や支援の連続性を大切にします。

## ○ 中学校区の教育力が高まります。

目指す子どもの姿を共有し、小・中学校相互に理解し合うことによって、中学校区の力を結集し、教育力を高めます。

# 弘前市の小中一貫教育のポイント

(1) 中学校区の「目指す子ども像(15歳の姿)」を設定します。

## Ⅲ 中学校区での設定と共有

- ① 目指す子ども像(15歳の姿)の設定
- ② 設定した子ども像の共有



## Ⅱ 9年間の見通し

- ① 目指す子ども像(15歳の姿)の検討
- ② 達成するための手段の検討



## Ⅰ 中学校区の児童生徒の現状分析

- ① 「知」、「徳」、「体」の視点
- ② 各学校の教育目標



取組

小・中学校教職員の9年間を見通して教育することへの理解の深化

保護者や地域住民の学校への理解や協力の醸成



# 弘前市の小中一貫教育のポイント

## (2) 小中一貫3つの教育プラン

弘前市では導入時、この3つの教育プランを実践することで「9年間を通じた教育課程の編成」と位置付けています。

小学校						中学校		
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
<b>【知】</b> 「協働して能動的に学ぶ子」を育てるために、 授業づくり・集団づくりを共有します。								
<b>【徳】</b> 「弘前が大好きで夢に向かってチャレンジする子」を育てるために、 ひろさき卍学の実践を進めます。								
<b>【体】</b> 「命を大切にする健やかな子」を育てるために、 健康教育(弘前式健康教育コアカリキュラム)を推進します。								

## 学校教育指導の最重点

◎「学校教育指導の方針」の具現化に向け、全市展開している『「子どもの声・意識調査」に基づく魅力ある学校づくりプラン」を柱に、義務教育9年間を通して以下の最重点に取り組む。

学びを支える**授業づくり**

## ○一人一人の居場所を大切に、学び合う授業づくりの推進

- ◆これまでの積み重ねを大切に、子どもの課題意識を高めながら、学習の見通しをもたせること
- ◆友達同士で対話したり、先生や地域の方等と対話したりしながら、共に考える場面を取り入れること
- ◆単元計画に基づき、授業のまとめや振り返りを着実にを行うこと

学びを支える**集団づくり**

## ○個性や特性など互いの違いを認め、生かし合う、みんなが安心して過ごせる集団づくりの推進

- ◆一人一人の個性や特性を生かす言葉かけ、働きかけを行うこと
- ◆学級活動、児童会・生徒会活動等において、互いの意見を理解し合い、折り合いを付けたり、意思決定したりする話し合い活動を行うこと

# 徳

## ひろさき卍学の実践

- これまでの小・中学校での取組を体系化する。
- 市の共通項目については、従来の取組に組み込んだり、追加したり工夫して学習する。

### ひろさき卍(まんじ)学

	テーマ	学習項目	
中3	人々の思い	弘前に関わる人々について知る 自分の将来など	魅力づくり
中2	産業	体験・思い・変遷など	
中1	偉人・文化	人・魅力・歴史など	魅力くらべ
小6	歴史	魅力・人・変遷など	魅力しらべ
小5	弘前城とさくら	魅力・歴史・思いなど	
小4	ねぶた	魅力・歴史・思いなど	身近な魅力
小3	りんご	魅力・人・育て方など	
小2	身近な生活	地域の「ひと・もの・こと」	
小1	身近な生活	身近な「ひと・もの・こと」	

「ひろさき」を発信できる人材へ

弘前が大好きで夢に向かってチャレンジする子

例えば・

観光都市としての「弘前」と「函館」の違いを確認

修学旅行で栽培した「りんご」を販売。体験を通じ、りんご栽培を支えてきた人の思いを知る。

ひろさき卍(まんじ)学

【伝える】  
実践・発信する

【触れる】  
実際に行ってみる  
体験してみる

【知る】  
「弘前」を学ぶ  
(自然・歴史・文化・産業...)

弘前の「ひと・もの・こと」の分野のバランスのとれた「基本カリキュラム」

# 体

## 健康教育の推進

～弘前式健康教育コアカリキュラム～  
○9年間の学びの中での位置付け

テーマは、  
**運動**

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
授業 保健教育	体育 学活 + その他 の教科・	体育 学活 + その他 の教科・	体育 学活 + その他 の教科・	体育 学活 + その他 の教科・	体育 学活 + その他 の教科・	体育 学活 + その他 の教科・	保体 学活 + その他 の教科・	保体 学活 + その他 の教科・	保体 学活 + その他 の教科・
	系統性								
						テーマ		テーマ	
組織 活動 行事含む	学校・学 年・学級	学校・学 年・学級 ※その他、小	学校・学 年・学級 学校では児童	学校・学 年・学級 会活動、中	学校・学 年・学級 学校では生徒	学校・学 年・学級 会活動など	学校・学 年・学級	学校・学 年・学級	学校・学 年・学級
	系統性								
啓発 活動	【意図的・計画的に活動】 学校だより、保健だより、学年だより、参観日、学習発表会、文化祭、地域催し など								

命を大切にする健やかな子

学校保健計画等で系統付けられた各教科等、組織活動、啓発活動において、テーマを意識した授業等を展開